

第9回 IFMIF研究会 プログラム

～ 超伝導加速器技術 ～

主催： 量子科学技術研究開発機構 量子エネルギー部門

日時： 令和6年2月19日13:50～2月20日11:25

会場： 量子科学技術研究開発機構 六ヶ所研究所 計算機・遠隔実験棟 RECルーム

【1日目 2月19日】

座長：赤木 智哉 (QST)

13:50 - 13:55 開会の挨拶

長谷川 和男 QST

13:55 - 14:20 IFMIF原型加速器LIPAcの現状

近藤 恵太郎 QST

Session 1

14:20 - 14:50 LIPAc 超伝導加速器の現状と課題

蛭沢 貴 QST

14:50 - 15:20 Experience of SRF main linac installation and commissioning in Compact ERL at KEK

阪井 寛志 KEK

(記念撮影)

ポスターセッション

Session 2

座長：蛭沢 貴 (QST)

16:10 - 16:40 高エネ研・STF加速器の超伝導高周波加速クライオモジュールの建設と運転

山本 康史 KEK

16:40 - 17:10 理研RIBFの超伝導重イオン線形加速器用クライオモジュールの組み立て・設置と運転

坂本 成彦 理研

17:10 17:40 理研超伝導重イオン線形加速器用ヘリウム冷凍システムの建設と現状

山田 一成 理研

【2日目 2月20日】

Session 3

座長：熊谷 公紀 (QST)

9:30 - 10:00 KEK超伝導加速器用ヘリウム冷凍機の諸問題

仲井 浩孝 KEK

10:00 - 10:30 ニオブ製超伝導加速空洞の電解研磨

仁井 啓介 マルイ鍍金

10:30 - 11:00 ヘリウムフリー超伝導加速器に向けた空洞伝導冷却技術開発

山田 智宏 KEK

11:00 - 11:20 総合討論

座長：増田 開 (QST)

11:20 - 11:25 閉会の挨拶

春日井 敦 QST

(昼食)

12:05 - 12:55 LIPAc施設見学

13:00 (送迎バス出発)

第9回 IFMIF研究会 ポスターセッション

1	TE211モード型複合加速構造単空洞リニアックの基本設計	池田 翔太	東工大
2	Fusion neutron driven Fission reactor concept	佐藤 元泰	中部大/ Fusion Fission Powers
3	産業用超大型X線CT装置のための電子線形加速器の研究	山下 誠太	東工大
4	At-211製造加速器用10GHz ECR He 二価イオン源の設計	菊地 漱祐	東工大
5	4ビームRFQ線形加速器における入射ビームの大強度化に関する研究	馬 洋一	東工大
6	LIPAcの現状と課題：入射器	板垣 智信	QST
7	LIPAcの現状と課題：RFQとRF源	廣澤 航輝	QST
8	LIPAcの現状と課題：ビーム輸送系	玄 知奉	QST
9	LIPAcの現状と課題：ビーム診断系	権 セロム	QST
10	LIPAcの現状と課題：大電力ビームダンプ	熊谷 公紀	QST
11	LIPAcの現状と課題：ビーム輸送シミュレーション	水野 明彦	QST/JASRI
12	LIPAcの現状と課題：機械学習	Andrea De Franco	QST